

価格 定点観測

下げ基調が一服

リゾート会員権価格は下げ基調が一服してきた。夏場の利用を見込んで関心が上向いている。ただ東日本巨大地震の影響で、先行きには不透明感も強まっている。

施設数の多い「エクシブ」が人気で、首都圏から近い伊豆や軽井沢などへの関心が高い。大型連休や夏休みの利用をにらんだ動きも出て、「300万円以上の高額物件にも問い合わせが入り始めた」（仲介



大手のe会員権)。地震による外出抑制ムード、ガソリン不足や価格上昇の影響など懸念材料も出ている。

リゾート会員権

クラブ名 (運営会社)	種類・ 場所	種別	流通価格(単位万円)	
			3月中旬	1月下旬
東急ハーヴェスト (東急不動産)	蓼科	共	150~200	150~200
	勝浦	共	140~160	140~200
	伊東	共	165~220	165~220
エクシブ (リゾートトラスト)	伊豆	共	50~280	50~280
	軽井沢	共	45~650	48~650
	初島	共	40~750	35~750
	鳥羽	共	50~400	50~400
	琵琶湖	共	50~450	55~450
サンメンバーズワールド ドホリデー (リゾートトラスト)	ゴールド	預	61~80	61~80
	シルバー	預	25~42	25~41
	ブロンズ	預	12~23	12~23

(注) 共=不動産共有制、預=預託金制、仲介会社を通じた実勢価格、名義変更料などは原則含まない